

# 見て・ふれて・思い出す ～懐かしき昭和の暮らし～



懐かしい思い出を語り合いましょ

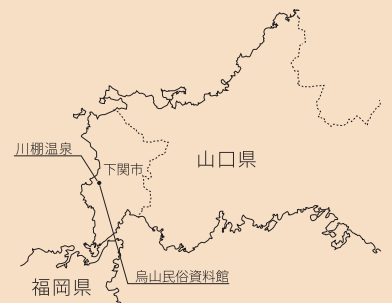
2023.9.16 (sat) ~ 12.3 (sun)

## 下関市烏山民俗資料館

〒759-6301 下関市豊浦町大字川棚5180番地  
川棚温泉交流センター「川棚の杜」内  
Tel/083-774-3855 Fax/083-774-3856

【烏山民俗資料館ホームページ】  
<https://www.karasuyama-museum.jp>

- 【ご利用案内】
- 開館時間/9:00~19:00(入館は18:30まで)
  - 休館日/年末年始(12月31日~1月3日)
  - 観覧料/無料
  - 駐車場/11台可



# 見て🕒ふれて🍚思い出す 懐かしき昭和の暮らし

2023.9.16(sat) ~ 12.3(sun)

ご飯はかまど  
で炊いていま  
したか？



【羽釜(はがま)】

かまどで炊いた  
ご飯はおいし  
いですか？



【自動炊飯器】

かまどで炊くご飯  
と炊飯器で炊くご  
飯は違いますか？

炭火アイロ  
ンは使っていま  
したか？



【炭火アイロン】



【小学校の教科書】  
(昭和20~30年頃)



【こたつ】

冬の思い出はあり  
ますか？

氷冷蔵庫は家に  
ありましたか？



【氷冷蔵庫】

氷が解けたら  
どうしていま  
したか？

得意な科目は  
何でしたか？



【昭和40年~50年頃の服装】

子どもさんの服は、  
ご自分で作られていま  
したか？

## ～なつかしき回想の旅へ～

皆さんにとって懐かしさを感じるものは何ですか？  
柱時計の音、蚊取り線香の匂い、手作りのお洋服—  
過去を振り返って懐かしい思い出や出来事に思いを  
巡らせる「回想」は、脳や心に良い影響を及ぼすと  
されています。昔の懐かしい生活用具や写真を見  
て、思い出を語り合う「回想法」は、脳を活性化し  
精神の安定につながるとされ、高齢者の健康づくり  
や認知症予防に注目されています。

本展では、現在65歳以上の方が馴染みのある昭和30  
年から昭和50年にかけて、暮らしの中で実際に使わ  
れていた生活用具を展示します。展示資料の一部は  
「ふれる」ことができますので、その手ざわりや使  
い方のコツを教えてください。当時の暮らしや思い出  
が想起しやすいように、当館から「問いかけ」をおこな  
っています。昔話を語り合いながら、豊かな時間を過ごして  
いただければ幸いです。

## 下関市烏山民俗資料館

〒759-6301 下関市豊浦町大字川棚5180番地  
川棚温泉交流センター「川棚の杜」内  
Tel/083-774-3855 Fax/083-774-3856

### 【ご利用案内】

- 開館時間 9:00~19:00(入館は18:30まで)
- 観覧料 無 料
- 休館日 12月31日~1月3日

※展覧会開催中に展示替えを実施する場合がございます。  
詳しくは、当館HPかSNSをご確認ください。



← 烏山民俗資料館ホームページ  
<https://www.karasuyama-museum.jp>  
烏山民俗資料館公式Facebook →

